

スクールカウンセラーだより

「うちの子は学校のことを何も話さない」という話をよく聞きます。もともとおしゃべりな子とそうでない子がいるので、みんながみんな家で学校のことをよく話すわけではありませんが、聞く側が聞き上手になると子どもは何かあったときに話してくれるようになると思います。

① 親の気持ちを優先しない

学校から帰ってきて機嫌が悪い、しょんぼりしてるといった時には、その場で何があったか聞き出そうとしがちです。何気ない話をしながらご飯を食べる、お風呂に一緒にはいる、夜一緒に寝る、といったゆったりした時間を持って子どもが話したい気持ちになるのを待つことが大切です。また子どもの話がよくわからないと、親は何があったか知りたくてあれこれ質問をしてしまいます。いろいろ聞かれることで、子どもは話すのが面倒になったり、話したい気持ちが薄れたりすることがあります。子どもの話の内容を理解するよりもまず子どもの話したいことを聞くことが一番大切です。

② 問題解決的にきかない

子どもの話を聞くとつい「あなたがこうすればよかったんじゃない」とか「友だちは（先生は）こういうつもりだったと思うよ」と助言をしてしまいがちです。まず子どもがどう思ったか、どう感じたかを受け入れることが大切です。子どもは自分の気持ちをしっかりわかってもらえてはじめて、親の助言を聞く気持ちになると思います。

● 相談日時

毎週木曜日（9時30分から16時30分）に尾張旭市内小学校を巡回しています。

東栄小学校での3学期の相談日は以下の通りです。

1月20日 2月10日 3月10日

① 下記の申込用紙を担任の先生に渡す。

② 東栄小学校に電話で申し込む。 53-2926（担当 加藤 まで）

● 相談の場所 正面玄関を入れて会議室のとなり（会議準備室）

申 込 用 紙	相 談 日 時 の お 知 ら せ
スクールカウンセラーに相談を申し込みます。	
児童名（ 年 組 ）	児童名（ ）さん
相談者名（ ）	保護者（ ）さん
	相談日は
東栄小学校の3学期の相談日：	月 日 時からです
1/20 2/10 3/10	
* 9時30分から16時30分まで在校しています。	会議室となりの部屋にお越しください
* ご希望の日にちに○をつけてください。	
* 希望の時間帯（ ）	
* この用紙を封筒に入れて、担任の先生にご提出ください。	* 切り取らずにご提出ください。